

平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
関東地整	富士川砂防 野呂川溪流環境モニタリング	H16	山梨県中巨摩郡芦安村	平成16年度の調査の種別(平成16年度以前から行っている継続のものも含む) 環境モニタリング調査	砂防堰堤の設置による自然環境への影響を把握するための基礎資料を得る 現地モニタリング調査を実施 実施項目は以下のとおり ・河川環境(早瀬・淵などの分布状況、流速、流量、水深など) ・水質(水温、pH、SS、BOD、DOなど) ・魚介類 ・底生動物 ・植物(種生、指標種、移入種分布調査など) ・猛禽類	南アルプス国立公園における砂防堰堤の施工に際し、砂防堰堤設置に伴う動植物への影響を把握する必要がある。	出水による自然環境の変化の把握及び砂防堰堤建設による環境影響の基礎資料の蓄積 現地調査の結果、出水時における調査結果で、水質(pH)、魚類、底生動物について平水時調査の結果と異なった結果が得られた。これらの結果では、勾配が急な上流域で変化が大きく、勾配が緩やかな下流域で変化が小さい傾向が確認された。 河川環境、水質のその他の項目、植物、猛禽類には出水時調査結果と平水時調査結果に大きな違いは見られなかった。	今後の配置計画、施設施工法に活用	環境調査
関東地整	富士川砂防 崩壊地から生産土砂量計測・解析等 検討業務	H16	富士川砂防事務所管内	総合土砂管理計画	これまでに崩壊地産雜土砂の計測、地上レーザースurveyによる地形形状を把握した。それらに基づいて土砂移動現象について総合的に把握し、土砂生産モデルを構築し、流砂系における生産土砂量を把握する。	富士川砂防事務所管内における総合土砂管理計画の一環として、土砂生産源である崩壊地における土砂生産量の把握を行うための基礎データの収集とその解析を行う必要がある。	生産土砂量の継続調査。土砂生産モデルの適用。	土砂流出	
関東地整	富士川砂防 水と緑の漂流づくり調査計画および漂流環境情報報告書	H16	富士川砂防事務所管内	溪流環境整備計画	既往報告書や現地調査結果を整理し、砂防事業が自然環境に与える影響について、定量的に評価することが可能な環境情報データベースを作成する。また、計画の具体的な自然環境への対応策が立案できるよう体系化した総括資料を作成する。	水と緑の漂流づくり調査に基づいて、全域において現地調査を実施するとともに、既存資料を収集した。また、環境影響評価、類似など調査・設計・施工の各段階におけるより計画的な具体的な対応策がわかる資料の基本設計を行った。	計画・設計・施工の各段階における自然環境に対する配慮。	環境砂防	

平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のもの含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
北陸地整	阿賀野川河川 瀧取地すべり対策 検討業務	H8～	阿賀野川(瀧取 地区・福島県西 会津町)	地すべり機構説明 地すべり対策工の 効果検証	観測資料等からの機構 説明・地すべり対策 効果の検証	地すべり対策計画の検 討・効果の評価	今後の調査計画及び 対策方針	地すべり対策事業 の資料	地すべり
北陸地整	阿賀野川河川 馬取川流域航空 レーザ計測及び砂 防施設配置計画 検討業務	H16	阿賀野川流域	航空レーザ計測	航空レーザ計測及び 土砂処理方針の見直し	堆積土砂量の動態把 握、施設配置計画	施設配置計画(案)	施設整備の優先順 位の検討	砂防計画
北陸地整	阿賀野川河川 地すべり管理手法 検討業務	H16	阿賀野川(瀧取 地区・福島県西 会津町)	管理状況調査 観測機器台帳様式作成	実態調査 観測機器の把握	地すべり防止施設の維 持管理	観測台帳	地すべり防止施設 の管理	地すべり
北陸地整	湯沢砂防 管内猛禽類調査 業務	H9～	管内	砂防事業箇所(予定)における 現況把握調査	事業箇所におけるモニ タリング調査	希少猛禽類の生息実態 を把握し、砂防事業を 実施する上での基礎資料 とする。	生息域、繁殖状況の 把握	環境に配慮した砂 防事業を実施する 上での基礎資料	希少猛禽類
北陸地整	湯沢砂防 管内土砂移動モニ タリング検討業務	H15～	管内	土砂移動現象の実態把握調 査	モニタリング調査	効果的な砂防施設配置 計画の立案のため	土砂移動現象の実態 把握	砂防計画立案の基 礎資料	砂防計画
北陸地整	湯沢砂防 水と緑の溪流づく り調査	H4～	管内	底生動物・陸上昆虫類等調査	モニタリング調査	自然と地域に調和した 砂防事業を進めるため の基礎資料とする。	生息実態の把握	砂防事業における 環境面の配慮、事 後評価に利用	環境砂防
北陸地整	湯沢砂防 清津川水理模型 実験業務	H15～	管内	現況河道における問題点の把 握	水理模型実験	清津川における治水対 策検討のため	現況河道における問 題点の把握	砂防施設設置の必 要性の把握	砂防計画
北陸地整	湯沢砂防 管内雪崩防災対 策検討業務	H16	管内	雪崩による斜面への影響度調 査 雪崩発生確率及び到達範囲 の検討	空中写真・植生判読及 び現地調査	砂防施設への雪崩によ る影響度を評価するた め。	砂防施設への雪崩に よる影響度を評価する 手法の策定	砂防施設設置への必 要性の把握	雪崩
北陸地整	湯沢砂防 新湯中越地震 崩壊箇所等調査 業務	H16	管内	崩壊箇所等調査	空中写真判読及び現地 調査	土砂災害危険箇所等に おける地震の影響を把 握するため	土砂災害危険箇所等 における地震の影響 の把握	今後の土砂災害対 策の基礎資料	斜面崩壊
北陸地整	湯沢砂防 芋川流域砂防計 画及び河道閉塞対 策検討業務	H16	芋川流域	砂防計画及び河道閉塞対策 検討	空中写真判読及び現地 調査、水文解析	適切な砂防計画の策定 及び河道閉塞の決壊防 止対策検討のため	芋川流域における砂 防計画及び河道閉塞 対策の立案	芋川流域における 事業の実施	砂防計画
北陸地整	黒部河川 モニタリング調査	H15～	黒部川	洪水時の流水を直接採取し て、分析する。	1.直接採取(円筒形採 水装置) 2. SMDP(浮遊砂濃度 計測システム)及び音圧セ ンサー(掃流砂音響測定 装置)との相関キャラク ション	総合土砂管理計画の一 環としての土砂流出の 実態把握のために必 要。	浮遊砂については、 SMDPと相関関係があ り、モニタリング調査 の回数を増やして精 度向上につなげる。掃 流砂と音圧計につい ては改善必要。	総合土砂管理計 画の一環としての 新砂防基本計画策 定の資料とする。	土砂管理
北陸地整	立山砂防 立山カドテラ内地下 水調査	H15～H16	湯川流域	地下水と土砂崩壊との関連性 についての検討	ボーリング調査 高密度電気探査	管内で発生する土砂災 害を予測するため	深地下水の土砂崩壊 への影響把握	危機管理体制確立 の基礎資料	斜面崩壊
北陸地整	立山砂防 立山カドテラ内緊急 避難路計画検討 業務	H15～H16	湯川流域	危機管理体制整備の検討	現地調査、ルート選定	大規模災害時における 避難方法	緊急避難ルート計画 の策定	緊急避難路整備の 基礎資料	警戒避難

平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種類 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
北陸地整	立山砂防 立山カルデラ積雪深分布活用検討業務	H15～H16	常願寺川流域 (立山カルデラ)	積雪深分布活用調査の提案	航空レーザー計測による現状調査	雪崩等による砂防施設及び斜面への影響検討	カルデラ内における積雪分布の把握	山腹工法検討の基礎資料	砂防計画
北陸地整	立山砂防 常願寺川水系新砂防基本計画検討業務	H11～H16	常願寺川流域	常願寺川流域の土砂整備状況ならびに土砂処理方針の検討	河床変動再計算、土砂の質の再検討	砂防基本計画の基礎資料	土砂処理方針の設定	常願寺川砂防基本計画の策定	砂防計画
北陸地整	立山砂防 白岩砂防えん堤保全対策検討業務	～H16	湯川流域	白岩砂防えん堤左岸対策工の検討	ボーリング孔を利用した地下水位観測、現地調査	白岩砂防えん堤補強対策	白岩砂防えん堤左岸対策工の策定	白岩砂防えん堤の保全	砂防構造物
北陸地整	金沢河川国 道 水と緑の溪流づくりに調査(昆虫)	H3～	手取川直轄砂防区間	昆虫調査、尾添川第2号砂防堰堤工事施工中の環境モニタリング調査	文献調査、聞き取り調査、現地調査により生息種を調査。	砂防事業の実施河川における環境実態、経年変化の把握など事業実施上必要である。	昆虫の生息実態を把握した。工事施工中の自然環境の変化を把握した。	過去の調査との比較などを通して今後の事業実施にあたり活用する。	環境砂防
北陸地整	金沢河川国 道 別当谷土石流出調査解析	H16	別当谷	別当谷において発生した土石流出の調査解析	現地調査、空中写真撮影、図化、シミュレーション	土石流に対する砂防堰堤の効果の検証、工事安全対策検討のため必要である。	シミュレーションにより、土石流の再現を行った。	砂防事業PR、工事安全対策の検討活用する。	土石流
北陸地整	金沢河川国 道 手取川上流部掃流砂量調査解析	H16～ H17	柳谷、尾添川	手取川上流部掃流砂量の調査解析	現地調査、ハイトロブ設置、観測、解析	砂防計画の流出土砂量検討の基礎資料として必要である。	ハイトロブによるデータ収集・解析を行った。	観測を継続し、解析を行い流出土砂量検討に活用する。	砂防計画
北陸地整	金沢河川国 道 微地形解析に基づく手取川荒廃特性検討調査	H16～H17	手取川上流域	手取川上流域の微地形解析及び生産土砂量調査	現地調査、空中写真判読、微地形判読図作成、生産土砂量調査	砂防計画の生産土砂量の把握、対策工の検討のため必要である。	微地形判読図、生産土砂量の把握を行った。	砂防計画、対策工の検討に活用する。	砂防計画
北陸地整	金沢河川国 道 手取川における土砂動態解析	H16～ H17	手取川流域	手取川流域における土砂動態の解析	天然ダムを考慮した土砂移動シナリオの作成、計画対象現象の設定、シミュレーション	砂防計画策定のため、天然ダムを考慮した土砂動態解析を行う必要がある。	砂防計画策定のための土砂動態解析を行った。	砂防計画、対策工の検討のために活用する。	砂防計画
北陸地整	金沢河川国 道 二重橋波トッラレーダーの表示及び特性に関する検討	H16	石川県内	二重橋波トッラレーダーを用いた北陸地方の降雪・降水特性を踏まえた解析	文献調査、データ収集、解析	災害への対応のため、降雪・降水量の正確な把握が必要である。	データの解析を行い雨雪判別、地上降水量との比較などを行った。	災害への対応を迅速・的確にするために活用する。	水文
北陸地整	金沢河川国 道 甚之助谷地すべり 光ファイバセンサ設置観測	H12～H16	甚之助谷地すべり	甚之助谷地すべり監視のための光ファイバセンサ設置	光ファイバセンサを活用した地すべり変位観測。	地すべりの滑动状況を正確かつリアルタイムに把握するため必要である。	排水トンネルなどの変位データの収集・解析を行った。	遠隔地からの地すべりの観測に活用する。	光ファイバセンサ
北陸地整	金沢河川国 道 甚之助谷地すべり 移動量測量、地下水位等観測・機構解析	S52～	甚之助谷地すべり	移動量測量、地下水位観測、排水量観測及び機構解析を実施。	地表面の移動量、すべり裏面位置、地下水位等の観測結果を踏まえた地すべり機構の解析。	観測結果を踏まえ、地すべり機構を明らかにし、今後の対策計画を立案する必要がある。	観測結果の整理、すべり裏面の検討、安定解析などを行った。	変位量など観測データを蓄積し機構明と対策計画に活用する。	地すべり対策
北陸地整	金沢河川国 道 光ファイバセンサによる地すべり挙動調査	H14～H16	甚之助谷地すべり	大規模で積雪の多い地すべり地での地表変位観測、監視のための光ファイバセンサの検討	試験、データの収集・解析	地すべりの境界把握、積雪の影響を受けやすい通年観測が機構解明・監視に有効である。	各種試験により、温度などの影響による補正、設置方法の検討を行った。	地すべり機構解明及び地すべり監視に活用する。	地すべり対策

平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
北陸地整道	金沢河川国道 葦之助谷地すべり水文特性検討	H16～H17	葦之助谷地すべり	平成16年度の調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	現地調査、水文モデル作成、年間水収支検討、水文特性解析、対策工法の選定。	地すべり水文モデル作成し、対策工の効果を評価することは、対策工の検討に有効である。	水文モデルにより、水文特性の解析、既設計画対策工の評価を行った。	地すべり対策計画立案に活用する。	地すべり対策
北陸地整道	金沢河川国道 葦之助谷地すべり防止区域監視手法検討	H16～H17	葦之助谷地すべり		移動特性の把握、指標の抽出、監視・通報基準の検討、監視体制の検討。	対策工の完成までに長期間を要するため、ソフト対策として監視・観測体制の構築が必要であった。	監視・通報基準の検討、監視体制の検討を行った。	工事、住民の安全対策に活用する。	警戒避難
北陸地整防	飯豊山系砂防 業務所管内 業務	H15～	飯豊山系砂防業務所管内		羽越災害に関する資料収集、整理 事業の経緯と効果のとりまとめ	事業所の実施してきた事業の効果を整理し、長期計画、法制度や社会情勢等を踏まえた安全で快適な国民生活の向上に寄与する今後の事業展開の方向性を検討するため。	①羽越災害の被災範囲のGIS化(DBの作成)。 ②事業効果、情報提供、自然環境への配慮等のカテゴリーに分類された事業効果を整理。 ③アトカム指標、事業優先評価の整理。	①事業方針の検討資料 ②事業計画(基本計画)の基礎資料 ③事業効果PR資料	事業効果 事業経緯
北陸地整防	飯豊山系砂防 業務所管内 業務	H12～	飯豊山系砂防業務所管内		砂防GIS(DB)		①砂防GIS整備 ②砂防指定地台帳管理、砂防設備台帳管理、地すべり台帳管理、土石流危険渓流、氾濫区域管理のDBファイルライン(案)の作成。	①砂防GISによる情報の共有。 ②ガイドラインに基づいた情報整備・管理・維持。	砂防GIS データベース 情報管理
北陸地整防	飯豊山系砂防 業務所管内 業務	H16	飯豊山系砂防業務所管内		資料収集・整理、現地調査・材料(試料)分析、砂防インテグレーションの適用性検討並びに配合試験	データ整備やデータ管理を考慮した維持管理手法の検討を行うとともに、砂防指定地等の管理等DBの構築を整理し、継続性を保つため、ガイドラインとしてとりまとめる必要がある。	横山沢砂防堰堤では、大幅なコスト削減、建設残土をほぼ0に出来ること分かった。	砂防インテグレーションの活用	砂防構造物 砂防インテグレーション コスト削減 環境負荷対
北陸地整防	飯豊山系砂防 業務所管内 業務	H12～	荒川水系		土砂移動実績の詳細把握・分析、一次元河床変動計算による評価、想定被害箇所検討、荒川上流域における施設整備計画の検討	国民に分かりやすい砂防基本計画の策定と、事業実施優先順位を明確にするため。	①荒川上流域(横川合流点より上流)の土砂処理方針に基づく施設配置計画(案)の作成された。 ②土石流危険渓流の事業実施優先順位が整理された。	砂防基本計画策定の基礎資料、事業実施順位の基礎資料。	砂防事業 砂防基本計画 事業実施優先順位
北陸地整防	松本砂防 業務	H14～H16	管内		事業箇所における自然環境調査	環境に配慮した砂防事業を実施するための基礎資料	保全対象・生息状況と特性の把握	影響の予測・保全方策	自然環境調査 貴重動植物



平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
北陸地整	松本砂防	H11～H16	姫川流域	平成16年度の調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	土砂移動分析	総合的な土砂管理の推進のための基礎資料	観測値の解析・評価、モニタリング計画の見直し	姫川流域系における土砂管理計画を策定	流砂系総合土砂管理
北陸地整	松本砂防	H12～H16	姫川流域	土砂動態の実態等の整理・把握、土砂管理の課題、土砂管理方針について検討、提案	土砂移動分析	直轄以外にも含めた現況の把握	土砂処理方針(案)の策定	土砂管理計画を策定	土砂管理
北陸地整	松本砂防	H15～H16	高瀬川流域	水系砂防の精度向上、全性の検討、土砂処理の検討	土砂移動分析	土砂移動現象の分析、計画シナリオの検討	基本計画を検討する	土砂管理計画を策定	土砂管理
北陸地整	松本砂防	H16	姫川流域	砂防基本計画に関する検討	土砂移動分析	環境に配慮した安全で経済的な砂防施設設計の検討	予備及び詳細設計	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理
北陸地整	松本砂防	H14～H16	梓川流域	今後施工される砂防施設の施設配置、安全性、経済性の検討	土砂移動分析	計画シナリオの作成、計画対象事象の設定	基本計画を検討する	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理
北陸地整	松本砂防	H16～	神坂堰堤下流	砂防基本計画に関する検討	土砂移動分析	計画シナリオの作成、計画対象事象の設定	基本計画を検討する	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理
北陸地整	神通川水系砂防	H16～	環境保全調査	環境保全調査	土砂移動分析	イワナやヤマメの産卵環境の検討及び構築	実施中	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理
中部地整	天竜川上流河川	H16.5.13～H17.1.17	与田切川 小渋川 (青木川・鹿塩川含む)	河床材料調査	河床材料調査(粒度分布・土粒子の密度)	山岳河川の土砂について	山岳河川の土砂粒子実態の把握	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理
中部地整	天竜川上流河川	H16.5.22～H17.2.28	河床変動解析	河床変動解析	航空レーザ測量と現地調査による土砂移動の把握	山岳流域における流出土砂モニタリングの一環として航空レーザ測量システムを用いた土砂動態を把握する	山岳流域における航空レーザ測量システムを用いた土砂動態を把握する	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理
中部地整	天竜川上流河川	H16.9.14～H17.3.10	入谷地区・此田地区	地すべり観測手法検討	地すべり地区にGPS観測データの追加設置を検討した。	地すべりの地表面挙動を的確に把握し、防災体制に資するため。	GPS観測が地すべりの表面挙動の把握に有効であることが検証できた。	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理
中部地整	天竜川上流河川	H16.9.29～H17.3.11	太田切川	生態系調査	漂流モニタリング(河床測量・垂直撮影空中写真の判読・現地採捕)	漂流ピオトープのモニタリングを実施することで物理環境の変化、生息状況、施工後の目標達成度を評価する。	達成度を把握し保全すべき事項を抽出した。	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理
中部地整	天竜川上流河川	H16.5.11～H17.3.15	与田切川	土砂動態調査	土砂移動分析	山岳部からの土砂移動とダム上流の荒廃斜面の土砂生産、流下モニタリングを行い、土砂移動実態を把握	基礎資料の収集により調査基盤を構築できた。	土砂管理、安全管理、コスト削減	土砂管理

平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
中部地整 河川	平成16年度 溪流環境整備に関する現地調査等検討業務委託	H16.7.6～ H17.3.21	天竜川上流管内	平成16年度の調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む) 溪流環境整備計画	縦断面調査、施設の周辺調査、帰化植物分布調査	溪流環境整備計画を見直し、計画単位を細分化及び境界線の修正を行う。	現地調査により計画の見直しを行った。	ガイドラインとなる運用マニュアルの作成	砂防計画
中部地整 河川	平成16年度 地すべり調査検討業務委託	H17.1.5～ H17.3.23	天竜川上流管内	地すべり計画	優先度評価、事業効果	地すべり対策が必要な新規箇所を抽出する。	管内の地すべり25箇所から8箇所の抽出を行った。	新規事業化の基礎資料とする。	地すべり
中部地整 河川	平成16年度 砂防施設整備中長期計画検討業務委託	H16.7.24～ H17.3.25	天竜川上流管内	中長期整備計画	優先度の検討(重要性、緊急性、効率性、実現性)	中長期の土砂整備方針に基づいて管内の各幹川について砂防施設配置の見直しを行う。	今後の新規施設の整備に加え、老朽化施設の維持、更新が重要であると把握した。	今後の砂防施設配置計画の基礎資料とする	砂防計画
中部地整 河川	平成16年度 小笠・遠山川流域希少猛禽類保全対策検討業務委託	H16.7.8～ H17.3.25	小笠川・遠山川	生態系調査	猛禽類の生息状況、行動圏、繁殖状況等を現地調査にて把握する。	砂防堰堤計画地点付近に猛禽類の生息が確認されたため、砂防施設整備に伴う影響等について検討を行う。	適切な工事工程の調整を図るため影響要因の解明や有効な保全対策の検討ができた。	現在休止している砂防堰堤工事を再開する際の基礎資料とする。	環境砂防
中部地整 河川	平成16年度 竜西流域砂防事業経済効果検討業務委託	H16.5.21～ H17.3.28	竜西	事業再評価検討	土砂流出を想定した氾濫シミュレーションを行う。	砂防事業の費用対効果を検証し、経済評価を行うため。	砂防事業による被害軽減効果を算出し、費用対効果を検証した。	事業再評価委員会の基礎資料とする。	砂防計画
中部地整 河川	平成16年度 大規模地震時における砂防施設等影響検討業務委託	H16.12.7～ H17.3.28	天竜川上流管内	大規模地震における影響検討	大規模地震が与える影響を数値解析によりシミュレートし、既設対策工による安定度を地震の観点から再検証	東海地震に備え施設の安定検証を行うとともに優先度の高い施設について補強対策検討を行う。	大規模地震による砂防施設・地すべり地への影響評価	今後の砂防施設・地すべり対策事業の基礎資料	地震
中部地整 河川	平成16年度 天竜川上流域風化深調査業務委託	H17.1.13～ H17.3.28	天竜川上流管内	風化深調査	現在の花崗岩地帯の崩壊状況及び風化の進行を調査し、風化に起因する崩壊のメカニズムを解析し、崩壊の進行及び発生予測を行う。	この崩壊地はその後植生の回復も見られるが、崩壊が進行している箇所も随所に見られる。	竜西流域の崩壊発生予測	崩壊の進行及び発生予測を行い、今後の土石流対策に資することを目的とする。	
中部地整 静岡河川	砂防堰堤堆積土砂対策検討業務	H16-H17	安倍川上流	土砂移動実態把握のための土砂移動実験	現地実験	土砂移動の実態把握	適正な土砂流送手法、流送土砂量の選定	総合土砂管理 既存砂防堰堤のスリット化等	土砂移動
中部地整 静岡河川	大谷山腹工モニタリング調査検討業務	H16-H17	安倍川源流部(大谷崩)	山腹工におけるモニタリング計画の立案	現地計測による現状評価	対策工法の効果検証のため	モニタリング計画の立案	継続の山腹工事の工法選定と目撃林系への誘導	斜面安定 環境砂防
中部地整 静岡河川	安倍川砂防基本計画検討業務	H14-H16	安倍川砂防区域	砂防基本計画の検討	既存資料の収集・分析	基本計画の見直しのため	計画シナリオ案	砂防基本計画の立案	砂防計画
中部地整 静岡河川	安倍川土砂管理モニタリング調査検討業務	H12-H17	安倍川	土砂移動実態調査	現地計測	流砂系における土砂移動実態把握のため	土砂ハイδροグラフ、土砂動態マップ	総合土砂管理、流砂系モニタリング	浮砂系 ハイドロ 土砂動態

平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
中部地整	多治見河川 国道	H14-H16	木曾川砂防流 域	平成16年度の調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む) 新砂防基本計画策定のため、 水文関係資料の整理、解析、 計画シナリオの設定と計画対 象現象の設定検討	既存データの整理、解 析。	新砂防計画策定のため の基礎資料作成	計画対象現象の抽出	新砂防基本計画策 定	新砂防基本 計画
中部地整	多治見河川 国道	H14-H16	庄内川砂防流 域	新砂防基本計画策定のため、 水文関係資料の整理、解析、 計画シナリオの設定と計画対 象現象の設定検討	既存データの整理、解 析。	新砂防計画策定のため の基礎資料作成	計画対象現象の抽出	新砂防基本計画策 定	新砂防基本 計画
中部地整	多治見河川 国道	H16	事務所管内	砂防事業の必要性、緊急性の 高い区域の抽出	既存データの整理、解 析。	新規事業箇所抽出 と概略設計	新規事業箇所の抽出	事業計画	施設配置計 画
中部地整	多治見河川 国道	H13-H16	庄内川砂防流 域	今後の樹林整備活動の継続 及び拡大のため、樹林整備マ ニュアルの作成	ワーキンググループ会 議の実施	現在の活動の評価、課 題抽出。今後の計画の 検討。	活動の継続と支援	今後の活動	グリーンベ ルト
中部地整	多治見河川 国道	H12-H16	岐阜県中津川 市	自然環境調査	現地調査	砂防施設の環境への影 響調査。	現地確認状況	自然環境に配慮し た砂防事業の推進	自然環境調 査
中部地整	多治見河川 国道	H15-H16	事務所管内	管内の文化的価値が高いと評 価した砂防施設について登録 有形文化財の候補を選出	歴史的伝統砂防工法の 資料収集、評価。	歴史的砂防施設の実態 把握。文化的技術の後 世への継承。	登録有形文化財の候 補選出。	歴史的砂防施設 の活用。	歴史的砂防 施設
中部地整	多治見河川 国道	H16	長野県木曾郡 上松町	北股沢における樹林帯の土砂 捕捉効果の検討	既存データの整理、解 析。	樹林帯による砂防施設 の代替効果の検討。	土砂移動シミュレー ション	施設計画	土砂捕捉効 果
中部地整	多治見河川 国道	H16	庄内川砂防流 域	既存文献調査及び現地調査	既存文献の整理。	地域住民に対し砂防事 業への理解を高める。	笠原町の風土資産と 砂防施設の関わり。	砂防事業広報	風土資産調 査
中部地整	多治見河川 国道	H16	木曾川砂防流 域	北股沢における土石流の発生 条件、発生形態、発生実態に ついて整理	空撮、レーザー計測、既 存データの整理、解析。	土砂移動状況の把握	レーザー計測による 河床変動測量	土砂移動状況の把 握	河床変動
中部地整	沼津河川国 道	H16.9.9～ H17.3.25	狩野川直轄砂 防区域	砂防基本計画調査	現地施設状況の整理、 評価を行い、土砂処理 方針の検討を行う。	国民にとってよりわか りやすい基本計画の策 定が求められている。	・現況施設の効果を検 証するとともに、短期 の計画対象現象に対 する土砂処理方針を 設定した。	・計画対象現象時 に想定される被害 から、施設配置計 画を検討するための 基礎資料とす	砂防計画
中部地整	沼津河川国 道	H17.2.22～ H17.3.25	狩野川水系砂 防区域	事業評価検討	・流域及び砂防事業の 概要の資料収集整理。	・公共事業の効率的な 執行及び透明性の確保 を目的とする。	・流域及び砂防事業 の概要を整理した。	・費用対効果の分 析を行うための基 礎調査。	砂防事業
中部地整	沼津河川国 道	H16.9.11～ H17.3.25	狩野川直轄砂 防区域	事業優先順位検討	・現地調査を行い、各流 域の整備率を算定す る。	・管内に341箇所ある土 石流危険渓流の事業優 先順位を決定する。	・流域の整備状況か ら、施設配置計画の 検討を行った。	・土石流危険渓流 の事業優先順位を 決定するための基 礎調査。	砂防計画

平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	平成16年度の調査の種類 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
中部地整	越美山系砂防	H15～H16	揖斐川	各工砂移動現象の変化について分析を行い、砂防計画の立案に資する調査。 貯水池上流の砂防計画の立案に資する調査。	計画シナリオ作成 土砂移動モデル作成 状況整理 土砂移動分析	流砂系における総合的な土砂管理貯水池上流砂防計画事業の是非	土砂移動モデル	砂防基本計画の立案貯水池上流における砂防基本計画の立案	砂防計画
中部地整	越美山系砂防	H13～H17	揖斐川	砂防堤の設置により周辺の自然環境への影響を把握するための事前調査及び工事中の追跡調査	現地調査	工事中や施工後の自然環境への影響把握	自然環境の把握及び影響項目の抽出	自然環境への影響を低減させる対策の検討及び検証	環境砂防
中部地整	越美山系砂防	H15～H16	揖斐川	所管する砂防施設の機能及び周辺状況把握するための基礎調査	現地調査	砂防施設の管理上の必要な情報収集	砂防施設の機能維持確認	砂防施設の管理	砂防構造物
中部地整	越美山系砂防	H15～H16	揖斐川	ダム貯水池への砂防事業効果として、貯水池堆砂形状の抑制・低減効果の検証	現地調査 データ整理	砂防施設の効果	洪水前のデータ取得	砂防施設の評価	砂防事業
中部地整	越美山系砂防	H16	揖斐川	直轄区域内における動植物の生息状況把握	現地調査	自然環境への配慮	根尾東谷川流域の生息状況把握	今後の砂防事業への環境に関する基礎資料	環境砂防
中部地整	越美山系砂防	H16	揖斐川	直轄区域内における動植物の生息状況把握	現地調査	自然環境への配慮	根尾西谷川流域の生息状況把握	今後の砂防事業への環境に関する基礎資料	環境砂防
中部地整	越美山系砂防	H15～H17	揖斐川	砂防施設の渓流環境に対する負荷を抽出し、軽減するための方策を検討する調査	資料収集 影響項目抽出	自然環境への配慮	渓流環境への負荷軽減対策	今後の砂防施設への環境対策	環境砂防 砂防事業
中部地整	越美山系砂防	H15～H17	揖斐川	雪崩や雪倒木等の雪による観点から、積雪寒冷地における砂防計画検討のための調査	資料収集 ヒアリング 現地調査	積雪寒冷地の砂防計画検討	積雪寒冷地における特性把握	雪の観点からの砂防事業	雪崩 雪倒木
中部地整	越美山系砂防	H16	揖斐川	管内の歴史的、文化的な技術、工法等の砂防施設についての検討	現地調査	歴史的砂防施設の実態把握	歴史的砂防施設の実態把握	砂防施設の維持管理、保存活用	歴史的砂防施設
中部地整	越美山系砂防	H16	揖斐川	根尾川流域における風土歴史等調査	現地調査 ヒアリング	地域の文化と砂防事業の関わり	資料収集	砂防基本計画の参画資料 副読本(原案)の作成	風土工学
中部地整	越美山系砂防	H16～H17	揖斐川	管内における事業評価を行うための基礎資料作成	資料収集 データ整理	事業の経済評価	流域の概要	事業評価のための基礎資料整理	事業評価
中部地整	富士砂防	H15～H17	大沢川	砂防計画基礎調査	富士山大沢川における空中写真測量の実施及び解析	砂防事業を進める上で基礎資料収集	大沢川崩壊の崩壊土砂量及び形状の把握と崩壊変遷状況	砂防計画策定に必要な基礎資料	崩壊調査



平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種類 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
中部地整	富士山大沢川源頭調査	H15～H16	大沢川	砂防計画基礎調査	富士山大沢川源頭域での調査、検討結果をもとに調査工事の具体的な検討(技術検討会開催)	富士山大沢川源頭域対策計画の検討	富士山大沢川源頭域での調査工事方針	富士山大沢川源頭域での調査工事	砂防構造物
中部地整	富士山西南西地区砂防基本計画検査	H14～H16	富士山西南西地区	砂防計画基礎調査	資料収集、整理及び河床変動計算の実施	わかりやすい砂防基本計画の策定	計画対象現象の設定	砂防計画策定に必要な基礎資料	砂防計画
中部地整	富士山潤井川事業効果検討	H15～H16	潤井川	砂防計画基礎調査	既存の調査検討経緯に基づき砂防施設の総合的効果検討	潤井川に対する砂防事業の総合的効果及び妥当性の検討(再評価)	潤井川に対する砂防事業の有用対効果及び妥当性	砂防計画策定に必要な基礎資料	事業評価
中部地整	富士山西南西地区航空レーザ測量	H16	富士山西南西地区	砂防計画基礎調査	富士山西南西地区の航空レーザ計測	富士山西南西野溪の谷の状態を詳細に把握し、砂防基本計画の基礎資料とする	富士山西南西野溪における詳細地形データ	火山噴火対策を含めた富士山砂防事業全般にわたる基礎資料	レーザ測量
中部地整	富士山活火山調査業務	H14～H17	富士山	火山砂防基本計画	富士山火山防災マップで示された火山現象や規模を元に対策を検討(検討委員会の開催)	富士山噴火時におけるハード面対策の事前検討	富士山火山砂防基本構想	富士山火山砂防基本計画としてのハード・ソフト対策の策定及び周知	火山砂防
中部地整	富士山火山土砂災害情報システム整備検討	H14～H16	富士山	火山砂防基本計画	他機関で計測されている富士山周辺における気象、画像情報調査	緊急対策を効果的に進めるための情報の共有化と情報発信	効果的な対策ができれば、緊急時に防衛情報を一元的に管理し共有化するための手法	緊急時に防衛情報の協力を対応	火山砂防
中部地整	富士山砂防事務所管内土地関係調査	H15～H17	富士山西南西地区	情報管理	調査対象範囲の資料収集、筆数・所有者数調査	管内砂防対象流域を単位とした面的な土地管理の実現	検索により流域及びメッシュ単位の土地情報が見えるシステム	効果的な土地情報管理	情報管理
中部地整	富士山砂防業務支援システム構築	H15～H17	富士山、由比地区	砂防事業における業務の効率化・高度化・行政サービスの向上	砂防事業における各種データの電子化	データの一元管理による業務の効率化・高度化	砂防GISシステムの構築・運用	効果的な砂防事業	砂防GIS
中部地整	富士山大沢川扇状地無人化施工技術検討	H16	大沢川	災害時の危機管理体制構築の検討	無人化施工における調査結果を基に、施工歩掛、施工能力及び積算上の留意点等の整理	不測の災害時等に迅速かつ的確に対応できる危機管理体制の確立	緊急時の無人化施工実施の手引き	無人化施工技術の普及	無人化施工
中部地整	富士山資材運搬手段検討	S63～H19	大沢川	環境影響の少ない運搬技術の検討	新型資材運搬台車の技術検討	自然環境に配慮した建設資材運搬方法の確立	資材運搬技術の確立	急傾斜地での資材運搬技術の提供	運搬技術
中部地整	富士山直轄地すべり対策事業調査	H16～H18	由比地区(サツタ山)	施設計画調査	調査、検討結果をもとに、対策検討委員会開催	日本の大動脈が集中する由比地区における、地すべり機構解析、地すべり対策の検討	現時点において考えられる地すべり機構と地すべり防止工事基本方針	地すべり防止工事基本計画策定の基礎資料	地すべり
中部地整	富士山砂防管内風土資産調査	H12～H17	富士山	富士山砂防事務所管内風土資産調査	富士山砂防事務所管内に有する風土資産を発掘・調査	富士山砂防事業の方針策定に資する基礎資料	風土資産調査書	砂防計画策定に必要な基礎資料	風土工学
近畿地整	六甲砂防	H14～H16	六甲山系	表面流出調査 流砂量調査	表面流出調査 流砂量調査	総合土砂管理	生産土砂量	河床変動シミュレーション	土砂流出モニタリング

平成16年度に実施した砂防関係調査リスト

調査機関名	調査名	調査期間	調査区域	調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	調査方法	調査の必要性	調査結果	調査の活用	キーワード
近畿地整	六甲砂防			平成16年度の調査の種別 (平成16年度以前から行っている継続のものも含む)	航空レーザ測量	迅速な土砂量把握	データ取得諸元の決定	ディジタルマップ	航空レーザ
近畿地整	琵琶湖河川	H15～H16	六甲山系	航空レーザ測量の検討	目視 文献	後世に継承するべく、文化財として保護できるかの検討	文化財指定にあたり、被災に備えた補修的法的検討及び継続的な維持管理が必要である。	これをもとに、重要文化財指定もしくは登録有形文化財にありたい。	石積えん堤 文化財
近畿地整	木津川上流河川	H3～H16	木津川水系宇陀川支流川内	文化財に登録又は指定するた めの、明治時代えん堤現況調査	砂防設備利用実態調査	生息環境保全に配慮した施設効果の評価	砂防設備の改善を必要とする。 気候変動との関連性を確認した。	他施設への応用	環境保全
近畿地整	木津川上流河川	S55～H16	青蓮寺川タコラ谷	オオサンショウウオの生息実態調査 裸地斜面での土砂生産・流出 機構調査	侵食量調査	土砂生産・流出機構の 説明		年間生産土砂量の 推定	表面侵食 土砂流出 凍結融解
近畿地整	木津川上流河川	H1～H16	青蓮寺川タコラ谷	限界掃流力を発生させる降雨 と土砂移動の応答関係調査	礫移動量調査	土石流発生機構の解明	礫が移動する限界雨量を設定できた。	警戒避難基準雨量 の設定	流送土砂 限界掃流力 警戒避難 準備計画
近畿地整	木津川上流河川	H16	木津川上流域 防管内	渓流環境整備計画の改定に 向けた基礎調査	既往文献調査、アンケート調査、ヒアリング	生態系に配慮した事業 を計画	地域の生態系で配慮すべき事項が明確となった。	事業段階に応じた 環境保全措置の検 討	環境環境整 備計画
近畿地整	木津川上流河川								
近畿地整	木津川上流河川								
近畿地整	福井河川国 道	H16	名張川上流域	空中写真から崩壊地等を判 読、崩壊地調査によって山腹 工優先度を設定	崩壊地判読、崩壊地調 査	効率的・効果的な砂防 設備の計画	残存土砂量と保全対象 影響度から優先順 位を決定した。	崩壊地判読による 山腹工計画の立案	崩壊地 土砂流出
近畿地整	福井河川国 道	H16～H19	雲川	無人化施工システム検討	文献等整理	危険箇所での法面調査 及び対策	ラジコンヘリコプターを 活用した地形調査計 画を立案した	危険箇所での法面 調査及び対策工事 への活用	無人化施工
近畿地整	福井河川国 道	H16	笹生川	砂防えん堤工事で使用を予定 しているソイルセメントの配合 検討	ソイルセメント配合試験	現地発生土砂の積極的 な活用	ソイルセメントの配合 設計値を設定し、その 配合に基づいたソイル セメントの材料特性を 把握した	砂防えん堤工事へ の適用	ソイルセメント
近畿地整	福井河川国 道	H13～H16	真名川流域	新砂防基本計画検討	資料収集整理 土砂移動数値シミュ レーション	新砂防基本計画の策定	福井豪雨を考慮した 計画シナリオを作成し た。	新砂防基本計画の 策定	砂防計画
近畿地整	大和河川国 道	H17.2.10～ H17.3.25	鳥の瀬 地すべり地	他事業関連調査	有限要素法による解析	地すべりアロガの安全度 確認	地すべり対策工の効 果	他事業計画との調 整	地すべり 地下水 3次元解析
中国地整	倉吉河川国 道	H13～	天神川水系 天神川 三徳川 小鴨川	天神川水系砂防基本計画策 定及び整備計画策定のための 基礎資料作成	既存資料の収集整理及 び検討	天神川水系の砂防施設 配置計画を策定するた め	天神川水系砂防整備 計画(案)	天神川水系砂防基 本計画及び整備計 画の策定	砂防計画 砂防事業 土石流